

令和4年度五霞農業塾※が開催されました

3月11日に五霞町小手指のほ場にて、令和4年度五霞農業塾第13回「サトイモの定植、ニンジンの播種」が開講され、五霞町内の生産者18名が参加しました。

今回の講座では春期に向けた作業として、サトイモの定植とニンジンの播種を行いました。講座では、冒頭で普及センターより当日資料に沿って説明を行いました。その後、講師の生産者の方に作業を実演していただき、受講生も実際に定植や播種を行いました。

受講者からは、講座後に「参考になった」、「真似してみたい」といった声が出ました。また、栽培方法や農薬などについての質問・相談が上がり、活発な意見交換も行われました。

普及センターでは、今後も関係機関等と協力して、意欲がある生産者の支援に努めていきます。

※五霞農業塾・・・「道の駅ごか」内にある農産物直売所の出荷者育成に向けた栽培技術の習得・向上を目的とし、主に五霞町内の生産者を対象に開催しています。五霞町役場、JA茨城むつみと共同で開催しており、今年度で9期目を迎えました。



写真．農業塾の様子

令和5年3月14日 坂東地域農業改良普及センター 畑木（担い手）